



ベトナムDAY～ベトナムのお正月の過ごし方～



11月1日(日)交流ひろばで、ベトナム出身のファン・ティ・マイさんを講師にお招きして「ベトナムDAY」を開催し、16名の方が参加しました。

マイさんはベトナム出身の技能実習生です。日本に来て5年になります。働きながら日本語の勉強を続けてきました。

マイさんのふるさとの紹介、マイさんのお母さんがハムを売っているベトナムの市場の紹介にはじまり、ベトナムで最も重要な祝日である「テト」の過ごし方や行事、習慣、料理を紹介してくれました。



講師のファン・ティ・マイさん



テトのときには、ピンクの桃、黄色い梅、金柑などを部屋に飾り、縁起のいい果物の盛り合わせを供物台に供え、料理を作ってお客様をもてなすそうです。ベトナムでも子供たちにお年玉が振る舞われるそうですよ。



この日のおやつはBanh Dau Xanh(緑豆のケーキ)。Tra hoa sen(蓮の花茶)でした。



質疑応答では、テトに限らず、ベトナムの文化や食べ物に関する質問がたくさん寄せられました。

質問にこたえるときには、ベトナム出身の参加者も手伝ってくれて、交流も深まり、楽しいイベントになりました。

ほこくにほんかほし ～母国と日本の架け橋に～

まつやまりじんかん こくさいりかいこうざ こうし つと 松山里仁館で国際理解講座の講師を務めました！

まつやま しやうがいがくしゆうせつつ りじんかん れいわ ねん がついつたち がつむいか がつおか かい わた こくさいりかい
松山にある生涯学習施設「里仁館」で、令和2年9月1日、10月6日、11月10日の3回に渡り、国際理解
こうざ ほこくにほんかほし 架け橋に」が開かれました。あじあのくにから さかたし うつす せいかつ かがたが
講座「母国と酒田の架け橋に」が開かれました。アジアの国々から酒田市に移り住んで生活している方々より、
ほこくにほん ぶんか ちが さかたし せいかつ かがた ほ せいらい う はやさかひで
母国と日本の文化の違いや酒田市で生活して感じていることを語って欲しいと依頼を受け、早坂英さん
(かんこくしゆっしん) あべ あいこ (ちゆうこくしゆっしん) たがろえなさん (ふりびんしゆっしん) の3名が講師を務めました。
こうざ 25 ねい しみん さんか こうし はなし ねっしん みみ かがむ
講座には 25名の市民が参加され、講師のお話熱心に耳を傾けていました。「ほかの国の方々が身近に
かん ほこくにほん ぶんか ふしゆう と こ どりよく くろう かんしん せいこく まい なす ぶん いろいろはな
感じられた」「日本の文化、風習に溶け込むための努力と苦労に感心した」「自国のマイナス部分も色々話
てくださり、正直な方だと思った」などたくさん感想をいただきました。
だいこうひやう れいわ ねん がつ こうざ
大好評につき、令和3年の5月から7月にも開講予定です。



かんこくたんとう はやさか ひで
韓国担当：早坂 英さん



ちゆうこくたんとう あべ あいこ
中国担当：阿部 愛子さん



ふりびんたんとう たが ろえなさん
フィリピン担当：田賀 ロエナさん
森田 アイリンさん

さかたにしこうとうがっこう ちゆうこくご かんこくご こうし つと 酒田西高等学校で中国語と韓国語の講師を務めました！

れいわ ねん がつおか もく さかたにしこうとうがっこう たんきゅうがくしゆう いっかん
令和2年12月10日（木）、酒田西高等学校で探求学習の一環として
ちゆうこくご かんこくごこうざ かいさい とうさろん おうう ちゆうこく
「中国語・韓国語講座」が開催され、当サロンから王雨さん（中国
しゆっしん) はやさか ひで (かんこくしゆっしん) が講師を務め、英語部の1年生
5名、2年生6名、計11名の生徒が参加しました。

みなさんとともみりがよく、中国語や韓国語の難しい発音もすぐに
まね はつおん おうう ひで おどろ さいご
真似して発音できるので、王雨さんも英さんも驚いていました。最後
に、生徒代表の2名がそれぞれ韓国語と中国語でお礼の言葉を
つた えてくれました。

こうざ おつと あと か
講座が終わった後も代わる
代わる生徒がやってきて、熱心
に質問をしていました。
きちやう こうりゆう きかい いただ
貴重な交流の機会を頂き、
ありがとうございます。



かんこくごこうし
韓国語講師の
はやさかひで
早坂英さん



ちゆうこくごこうし
中国語講師の
おうう
王雨さん





日本語学習支援ボランティアあべにばな会の活動



あべにばな会では日本語学習支援の他に、研修会や学習者と支援者の交流を深めるイベントを行っています。

校外学習で土門拳記念館を見学しました



令和2年10月4日(日)、校外学習で土門拳記念館を見学しました。2名の高校生ボランティアも参加して、計14名の方が参加しました。館内の展示作品を鑑賞し庭園を散歩しました。

バックヤードツアーでは土門拳記念館の岸谷英雄さんにご案内いただき、ふだん見ることのできない作品を鑑賞し、貴重な経験をさせていただきました。土門拳記念館の皆様、ありがとうございました。



サポーターと学習者の交流会を開催しました

令和3年3月7日(日)、総合文化センターでべにばな会会員と学習者の交流会を行い、11名の会員と、学習者8名、計19名が参加しました。卒業シーズンということで、参加者にそれぞれ出身国の卒業式の様子をインタビューしました。みんな興味深くそれぞれの国の卒業式のお話を聞いていました。

その後はみんなで「しりとりにんご」や「数字にんご」をして、一緒に盛り上がりました。

久しぶりにみんなで顔を合わせて交流し、とても楽しい時間を過ごしました。



119番多言語同時通訳の訓練に協力しました



令和3年3月5日(金)、酒田地区広域行政組合消防本部で119番多言語同時通訳サービスを使った訓練が行われ、当サロンから協力者として阿部 愛子さん(中国出身)が外国人通報役で参加しました。

最初に、酒田市を観光中に友人が突然体調が悪くなったという想定で、愛子さんが中国語で119番に電話をし、司令員と通訳者の3人で友人の症状や現在地を伝える訓練をしました。

次に、実際に救急隊員が現場に到着し、携帯電話のスピーカーフォンで多言語同時通訳サービスを使って症状などを聴き取り、病院へ搬送するまでの訓練を行いました。

酒田市では令和2年8月から119番多言語同時通訳サービスを行っています。これは、日本語でのコミュニケーションが難しい外国人から119番通報があったときに、消防本部の指令員と電話通訳センターの通訳と3人で通話ができるサービスです。日本語だけでなく、自分の国の言葉で通報できます。

119番通報多言語同時通訳サービスの対応言語と対応時間は以下の通りです。

- 365日24時間対応……英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語
- 365日午前10時から午後6時まで……タイ語、ベトナム語、タガログ語、フランス語、ロシア語、ネパール語

酒田市国際交流サロン

サロンでは、ボランティアを随時募集しています。

- 国際交流事業の企画・実施
- 日本語学習支援 など

↓↓詳しくはサロンまで↓↓

〒998-0044

山形県酒田市中町3-4-5 (交流ひろば内) (月)～(金) 9:00～16:00

TEL: 0234 (26) 5615 FAX: 0234 (26) 5617 e-mail: kokusai@city.sakata.lg.jp

URL: <http://www.city.sakata.lg.jp/ou/shimin/machi/kokusai/sakata-kokusai.html>



国際交流サロンのフェイスブックページはこちら!

イベント情報や、普段のサロンの様子などをお伝えしていきます。

右のQRコードか、下のアドレスから入れますので、ぜひ「いいね」をお願いします。

★国際交流サロンフェイスブックページ→ <http://www.facebook.com/sakata/IFEC/>

